

2004 年度実践団体の近況報告（防災一座）	
【2005 年度の防災教育への取り組み内容】	
◆プランタイトル	子ども防災教室
◆プランの概略	四日市市社会福祉協議会が、防災一座の協力を得て実施。 「四日市に大地震が起り、避難してきた」ことを想定して、万が一の場合に役立つ万全な防災袋の作り方や非常食について指導した。
◆プランの対象と参加人数	小学生・中学生
◆実施日時	8月3日
◆主な実施場所	四日市市総合会館（同市諏訪町）
【取り組みの特徴・ポイント】 ・小中学生と保護者が缶詰や乾パン等非常食を持ち寄って参加。 ・地震時の机の下での姿勢の取り方。 ・非常持ち出し袋を各自持参し、何が必要かを話し合う。 ・散乱したガラスに見立てたタマゴの殻の上を素足で歩いた。	
実践の様子】 	